

タイトル

噴火災害を語り継ぐメモリアルデー

今から34年前、雲仙普賢岳の災害は、旧深江町と島原市をはじめ、島原半島に甚大な被害をもたらしました。9月15日には、当時の大野木場小学校の校舎・体育館を火砕流によって焼失しました。

大野木場小学校では、例年9月15日をメモリアルデーとして、噴火災害の記憶を語り継ぐとともに、自然災害に対する防災意識を高める機会としてきました。

今年度も下記のとおり、メモリアルデーを開催します。

記

- 1 日 時 9月12日(金)午後1時45分～2時40分
※今年度は9月15日が祝日のため9月12日に実施します。
- 2 場 所 大野木場小学校 体育館
- 3 参加者 大野木場小学校 児童64人、教職員、保護者
- 4 内 容 5年生の災害学習の発表
災害体験者の講話
全校児童による群読と歌
- 5 備 考 実施計画添付
- 6 その他 感染症流行の状況次第により、規模を縮小して実施する場合がありますので御了承ください。

担当部署	大野木場小学校	担当者	野間 基弘（教頭）
直 通	0957-73-6713	E mail	ohnokoba-es@minami-shimabara.jp
詳しくは		検索ワード	大野木場小学校
担当者 連絡先			

大野木場小メモリアルデー２０２５ 実施計画

１．趣 旨

雲仙・普賢岳の災害は、旧島原市・深江町をはじめ、島原地方全体に甚大な被害をもたらした。安全・安心な町づくりを進める中で、旧大野木場小学校の校舎・体育館等が火砕流により焼失した９月１５日をメモリアルデーとし、これまでの学習の成果の発表の機会とするとともに、メモリアル集会を通して、噴火災害の記憶を後世に伝える。また、砂防事業の重要性や防災に対する意識を高める機会とする。

２．期 日

令和７年９月１２日（金） １３：４５～１４：４０

３．場 所

南島原市立大野木場小学校 体育館

４．日程及び内容

メモリアルデー２０２５ 司 会・・・運営委員会児童	
１３：４５～１３：４６	はじめの言葉（司会の児童）
１３：４６～１３：５０	校長挨拶
１３：５０～１４：０５	５年生の発表（１５分程度）
１４：０５～１４：１０	休憩
１４：１０～１４：３０	講話 講師：松崎 和之 様
１４：３０～１４：３２	お礼の言葉
１４：３２～１４：３７	詩の群読・歌「生きていたんだね」全校合唱
１４：３７～１４：４０	終わりのことば（司会の児童）